



多様な研究者と拓く岐阜の未来プロジェクト

ロールモデル講演会

病院・薬局薬剤師が行う臨床研究について

講師：錦織 淳美氏
肥後薬局 薬剤師 / Pharm.D.



講師プロフィール：

岡山大学病院 病棟・外来担当薬剤師を経て、現在は薬局薬剤師として勤務。岐阜薬科大学卒業。岐阜薬科大学在学中にシンシナーティ大学薬学部へ国際交流派遣学生として留学。大学卒業後に、フロリダ大学薬学部 Pharm.D.プログラムに2年在籍し、Pharm.D.取得。

帰国後、岡山大学病院薬剤部入職。病棟担当薬剤師業務を中心として勤務。薬剤師シミュレーション教育・病院～薬局連携について研究・企画運営。

日本医療薬学会国際交流委員および日本病院薬剤師会医薬情報委員を歴任。著書に「薬剤師のための臨床思考カトレーニング ケースで学ぶ薬物治療」

（南山堂、2014年、共著）、

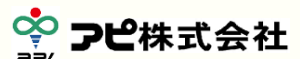
「スタンダード薬学シリーズII 7、臨床薬学II 薬物療法の実践」（東京化学同人、2018年、共著）がある。

日時：令和3年 **10月29日**（金）13:00～14:30

（総合臨床薬学）

場所：岐阜薬科大学（zoomによるオンライン講義）

本講演会は大阪大学「高度先導的薬剤師の養成とそのグローバルな活躍を推進するアドバンスト教育研究プログラムの共同開発」事業の一環としても実施します。



お問い合わせ



岐阜薬科大学

ダイバーシティ推進室

〒501-1196 岐阜市大学西1-25-4

Tel: 058-230-8100

e-mail: diversity@gifu-pu.ac.jp